

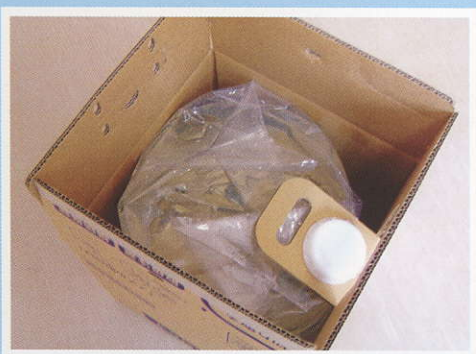


N-PACK

PATENTED

ECOLOGY
PACK

“産・廃”対策とコスト削減／品質・作業効率の向上を実現したジャパンパックのNEW-B・I・B **N-PACK**



省スペース

一斗缶の $\frac{1}{4}$
B・I・Bの $\frac{1}{2}$

の省スペース化を実現！

作業効率アップ

「使う時に使うだけ」組み立てるから余計な在庫を必要としません。また、内袋と段ボールが一体化してあるので段ボールを組み立てるとすぐに内容物を充填出来る形になります。従来のB・I・Bのように袋を外装箱に入れる手間がありません。

産廃費削減

袋と段ボールは部分接着の為、使用後簡単に分離でき、段ボールはリサイクルへ、袋は産業廃棄物へと環境に優しい構造になっています。

N-PACKの利点と利便性

現在の一斗缶のラインをそのまま利用できます。キャップの位置を下げる事により※「積み重ね」が可能です。また、内袋はキャップタイプとフルオープンタイプの両タイプを自由に選定できます。内容物の粘度・充填方法等によりキャップサイズは32パイ、50パイ、70パイを用意。フルオープンサイズはヒートシールにより封緘。



ジャスト・ワン

規格品では最小3Lから最大20Lまでラインナップ。内容物に合わせた内袋の選定・キャップ口径をはじめ、外装段ボール、印刷まで多様化するニーズに応えるべく当社独自の成型ノウハウで納得のいく形になるまで何度でもサンプルを作ります。



CHALLENGE



ジャパンパックは常に新しい「挑戦」に挑みます。N-PACKシリーズではドラム缶に代わる大型N-PACKを開発。「ドラム缶の廃棄処理問題」解消へ研究を進めています。

ジャパンパックの製品開発のキーワードは「環境」「リサイクル」「利便性」今後も時代のニーズに合ったパッケージの提供を続けてまいります。

2006.03発NPACK02

ジャパンパック・オリジナルシリーズの製品開発共通キーワード

- ・省スペース
- 「組立て」可能、折り畳む事が出来る
- 段ボールの利点を生かします
- ・分離簡単
- 段ボールに直接フィルムを貼るなど、リサイクルを困難にする処理はしません。
- 点接着で段ボールとの分離を容易にします。
- ・環境に優しい
- 過剰包装をやめ、包む物を最小限の資材で、梱包もしやすく、環境にも優しい製品を作ります。



オリジナル製品を作る上で重要なのはサンプルです。特殊な形状が多い当社製品は全てCAD・サンプルカット機を使用してお客様のニーズに合ったサンプルを短時間でご提案致します。



当社オリジナル製品は全て段ボールを使用しています。段ボールはリサイクルへ

私はチーム・マイナス6%です
当社は「チーム・マイナス6%」事業に参加しています
<http://www.team-6.jp/>

WE MAKE A NEW PACKAGE



ジャパンパック株式会社

〒936-0806 富山県滑川市北野188
www.japan-pack.com
TEL (076) 476-1750 / FAX (076) 476-1751